

新規受託開始のお知らせ

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

この度、下記検査項目につきまして、検査の受託を開始させていただく事となりましたので、ご案内申し上げます。

敬 白

2019年3月

【記】

◇新規受託開始検査項目

項目コード:3081

ATLA抗体(HTLV-1抗体)／ラインブロット法(LIA法)

受託開始日:2019年3月22日(金)受付分より

ヒトT細胞白血病ウイルス1型 (human T-cell leukemia virus type 1 : HTLV-1) は、レトロウイルスに分類されるRNAウイルスです。国内のHTLV-1感染者は約100万人とされ、主な感染様式は母乳を介する母子感染、性行為感染、輸血・針刺しによる感染などが知られています。感染者の多くは無症状で経過しますが、感染者の一部は成人T細胞白血病・リンパ腫(ATL)、HTLV-1関連脊髄症(HAM)、HTLV-1ぶどう膜炎(HUまたはHAU)などの疾患を発症します。近年、日本においてはHTLV-1総合対策が進められており、母子感染対策として妊婦のHTLV-1抗体検査などが実施されるようになってきました。HTLV-1感染の血清診断としては現在、一次スクリーニング検査としてHTLV-1抗体検査が用いられ、一次検査陽性時の確認検査としてウエスタンブロット法(WB法)およびラインブロット法(LIA法)が推奨されています。本検査(LIA法)は、既存のWB法に比較して判定保留例が少ないことが報告されており、確認検査としてより高い有用性が期待されます。

尚、当該検査の受託開始に伴い、現行のATLA抗体(HTLV-1抗体)/WB(依頼コード:3507)は、2019年3月29日(金)受付分をもちまして検査の受託を中止させていただきます。

※ 検査要項の詳細は裏面をご参照下さい

◇検査要項

検査内容	新	現
検査項目名	ATLA抗体(HTLV-1抗体)	同左
項目コード	3081	3507
検査方法	LIA法(ラインブロット法)	WB法(ウェスタンブロット法)
報告内容	判定 p.19抗体 p.24抗体 gp.46抗体 gp.21抗体	同左 gp.46抗体 p.53抗体 p.24抗体 p.19抗体
材料	血清0.2mL	同左
保存方法	冷蔵	同左
容器	㊸:分離剤入り容器	同左
基準範囲	陰性	同左
単位	なし	同左
報告範囲	判定:陰性、陽性、判定保留 p.19抗体 p.24抗体 gp.46抗体 : (-)、(+)、(±) gp.21抗体	同左 gp.46抗体 p.53抗体 : (-)、(+)、(±) p.24抗体 p.19抗体
所要日数	4日~10日	同左
検査実施料	425点	同左
判断料	144点(免疫学的検査)	同左

現法と新法との一致率

		現法(WB)			合計	
		陽性	保留	陰性		
新法 (LIA)	陽性	28	13	1	42	陽性一致率:100%
	保留	0	3	9	12	陰性一致率:66.7%
	陰性	0	4	20	24	判定一致率:61.5%
合計		28	20	30	78	自社検討資料

お問い合わせは最寄りの営業所または、
本社・研究所にお願いいたします。

SMS 株式会社 **昭和メディカルサイエンス**
本社・研究所：東京都町田市南町田三丁目45番18号
TEL 042 (795) 6000